

令和7年度 奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース・前期）実施要項

1. 目的

文化財建造物は定期的な修復が必要であり、良好な形で保存し、継承していくためには各業種の技能者の確保が必須である。しかし、昨今は少子高齢化等から技術の担い手の確保と継承が危惧される状況にある。そのため、本講座は文化財建造物の修復に必要な技術の継承のための人材育成を目的とし、文化財建造物修復技術者に求められる知識、技術の習得を目指す。

2. 講座概要

講座名称：奈良県文化財建造物保存修復講座

コース名：瓦製作コース（前期）

文化財建造物における瓦製作職人の仕事を理解し、瓦製作に関する知識（歴史・特徴・工法など）を学びながら、実際の文化財建造物の瓦を見本として複製瓦を製作する。複製する瓦の図面作成や手づくりによる瓦製作を修得し、文化財建造物の瓦製作職人を目指す。

3. 募集人員

5名程度

4. 講座内容

（1）開催日程

全6回 24時間（各4時間）

令和7年9月20日（土）開講～令和8年2月21日（土）（予定）

（2）開催場所

なら歴史芸術文化村

文化財修復・展示棟 建造物修復工房

※ 詳細はカリキュラムを参照。

5. 受講資格

令和7年4月1日時点で、学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める義務教育を修了している者とする。ただし、瓦製作職人を目指している者や若手瓦製作職人を優先的に受講可能とし、応募多数の場合は実技試験を実施することがある。また、講座の目的に相応しくない者は選考外となる場合がある。

6. 費用

受講料無料（作業服など身につける物は持参）。

7. 修了証

原則全講座に参加し、講師による採点で合格した者に対し「令和7年度 奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース・前期）修了証」を交付する。

※ 原則欠席、遅刻及び早退は認めない。ただし、災害や体調の急変等の事情により講座を受講できなかった場合は、講師の日程等の都合により補講を行うことがある。

8. 申し込み手続き

(1) 申し込み書類

- ・申込書（別紙2「令和7年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書」）
- ・履歴書
- ・職務経歴書
- ・受講決定通知返信用封筒（110円切手貼付）

(2) 申し込み先

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3 なら歴史芸術文化村
「奈良県 地域創造部 文化財保存事務所」

※ 必ず封筒の表に「奈良県文化財建造物保存修復講座（瓦製作コース）申込書在中」と朱書きし、裏面には申込者の住所と氏名を記載してください。

(3) 申し込み日程

令和7年6月25日（水）～7月23日（水）（当日消印有効）

受講が決定した受講者には8月16日（土）までに受講決定通知を送付する。

9. 問い合わせ先（事務局）

〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3 なら歴史芸術文化村
奈良県 地域創造部 文化財保存事務所

電話：0743-86-4483 FAX：0743-86-4920

受付時間：8時30分～17時15分（月曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第2条に定める国民の祝日を除く。）

◆講座について

1. カリキュラム (令和7年度・前期)

瓦製作(軒平瓦)

回	日程	曜日	(9:30~10:00)	1時間目:10:00~12:00	2時間目:13:00~15:00	(15:00~15:30)
1	9月20日	土	開講式	・オリエンテーション ・講義(瓦の歴史と種類)	講義(瓦製作の道具・材料について)	片付け・清掃
				担当講師 清水	担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)	
文化財修復・展示棟1F 建造物修復工房						
2	10月18日	土	講座準備	・現場概要 ・現地調査(選別)	現地調査(実測・仕様調査)	片付け・清掃
				担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)・矢谷		
文化財建造物修理現場						
3	11月15日	土	講座準備	図面製作	図面製作	片付け・清掃
				担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)		
文化財修復・展示棟1F 建造物修復工房						
4	12月20日	土	講座準備	型板・石膏型製作	型板・石膏型製作	片付け・清掃
				担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)		
文化財修復・展示棟1F 建造物修復工房						
5	1月17日	土	講座準備	瓦製作	生型検査、修正作業	片付け・清掃
				担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)		
文化財修復・展示棟1F 建造物修復工房						
6	2月21日	土	講座準備	成果品講評、講師見本解説、自己評価	成果品講評、講師見本解説、自己評価	修了式
				担当講師 青木・橋本(逸)・山本(正)		
文化財修復・展示棟1F 建造物修復工房						

※進捗状況によっては内容を変更する場合があります。

講師(☆印)は、開講式・終了式のみのお出席予定です。

2. 講師一覧

清水 昭博	／	帝塚山大学 文学部教授・附属博物館 館長
石井 秀樹	／	奈良県瓦センター株式会社 代表取締役 社長(☆)
青木 高市	／	奈良県瓦センター株式会社 瓦製造責任者
橋本 貴至	／	橋本瓦葺工業株式会社 専務取締役(☆)
橋本 逸朗	／	橋本瓦葺工業株式会社 鬼師
山本 健二	／	山本瓦工業株式会社 代表取締役 社長(☆)
山本 正道	／	山本瓦工業株式会社 工場長
矢谷 早	／	奈良県文化財保存事務所 出張所主任

順不同・敬称略

◆講座について

3. 開催場所

◆開催場所: なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟 芸術文化体験棟



◆アクセス

電車でお越しの方

大阪	近鉄大阪難波駅 → 近鉄大和西大寺駅	約30分	約30分
	JR大阪駅 → JR奈良駅	約1時間	約15分
京都	近鉄京都駅 → 近鉄大和西大寺駅	約40分	約20分
	JR京都駅 → JR奈良駅	約1時間	約15分

近鉄・JR 天理駅

最寄り駅の天理駅よりシャトルバス運行

— 近鉄線・阪神線
- - - JR線

車でお越しの方

[名阪国道天理東IC]より南へ約3km

天理IC
名阪国道
169
51
天理市役所
なら歴史芸術文化村
奈良交通バス「勾田」

自転車でお越しの方

- サイクルステーション(交流にぎわい棟)
更衣室・シャワールーム完備

令和7年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書

フリガナ		男性	生年月日	昭和・平成			
名 前		女性 回答しない		年	月	日	
住 所	〒□□□□ - □□□□□□						
自宅番号		※E-mail					
携帯番号		FAX					
緊急連絡先	名 前						
	続 柄	父 ・ 母 ・ 兄弟姉妹 ・ 親戚 ・ その他 ()					
	電 話						
フリガナ		所属					
勤務先							
勤務先住所	〒□□□□ - □□□□□□						
勤務先電話							
希望コース (○をつけてください)							
左官 ・ 瓦製作							
志望動機 (選考の参考にします)							

※実技試験に関する連絡先として、必ずE-mailの記入をお願いします。

◆お申込みについて

令和7年度 奈良県文化財建造物保存修復講座受講申込書(裏面)

締切	令和7年7月23日(水)当日消印有効
宛先	奈良県地域創造部 文化財保存事務所
	〒632-0032 奈良県天理市杣之内町437-3なら歴史芸術文化村
	TEL：0743-86-4483 FAX：0743-86-4920（担当：板東・桶谷）
必要物	<p>①「令和7年度奈良県文化財建造物保存修復講座」受講申込書 ※申込書を印刷して、必要事項を記入してください。</p> <p>②履歴書</p> <p>③職務経歴書</p> <p>④返信用封筒</p> <p>※決定通知を送付するために使用します。 ※宛先にはご自身の住所を記入してください。 （確実にお手元に届く住所としてください） ※封筒には110円切手の貼付をお願いします。</p>
申込方法	<p>・記入済みの上記「必要物」①～④を上記「宛先」まで郵送してください。 （①～④は折って封入していただいても構いません）</p> <p>・必ず封筒の表に「奈良県文化財建造物保存修復講座(〇〇〇コース)申込書 在中」と朱書きし、裏面には申込者の住所と氏名を記載してください。</p>
注意事項	<p>・応募多数の場合、受講不可となる可能性がありますのでご了承ください。選考方法は基本的に書類審査としますが、実技試験を行う場合があります。実技試験日は8月2日(土)とし、実施する場合は7月26日(土)までに対象者へメールにて連絡します。</p> <p>・選考後、決定通知書を郵送します(落選の場合も通知をお送りします)。8月16日(土)までの発送を予定しております。</p> <p>・お申し込みは郵送でお願いします。電話・FAX・メール等でのお申し込みは受け付けできません。</p>